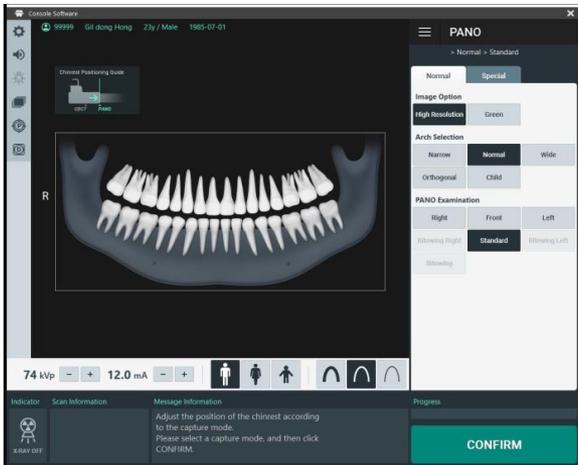


vatech A9™ : チンレストの調整

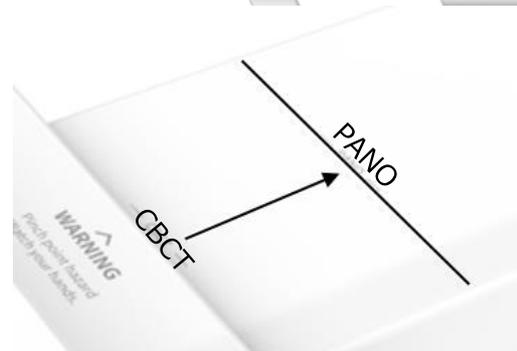
1



- 撮影コンソールで撮影するモードを選択します。
- PANO, CTを選択した場合、下のよう
にチンレストの位置を調整するよう、
案内図が表示されます。

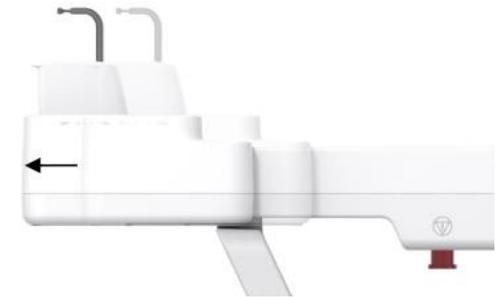


2



- PANOの場合、ハンドルフレームの
チンレスト装着部分をコラムの方に
PANOと書かれた部分まで押ししてく
ださい。“カチン”と音がするまで
押ししてください。

3

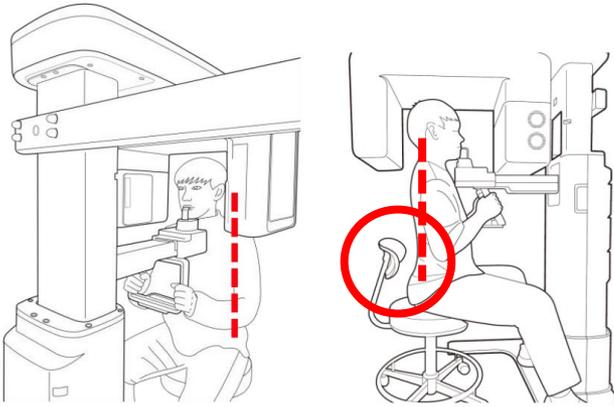


- CTの場合、ハンドルフレームの
チンレスト装着部分をコラムの方
からCBCTと書かれた部分まで
引いてください。
“カチン”と音がするまで引いて
ください。

vatech A9™ : CBCT

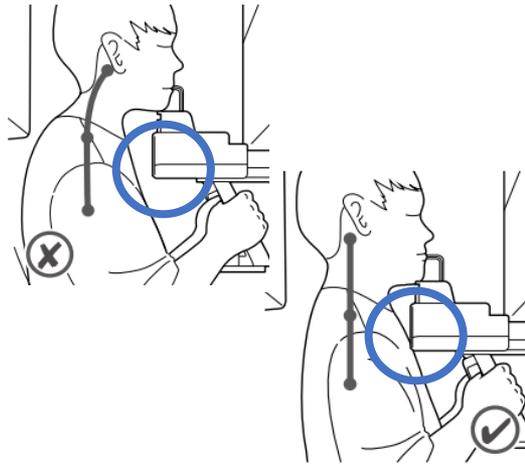
ポジショニング前: 首より上に身に着けている金属製のものを全て取り外します。

1



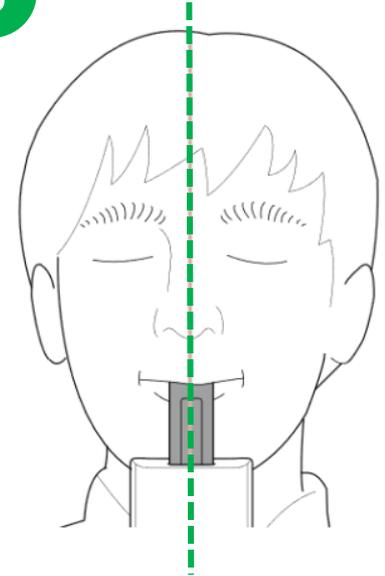
- 患者の首と背中が真っすぐになるように調整します。
- 背もたれにもたれないようにしてハンドルを握る形で調整します。
- ハンドルフレームのColumn UP/DOWNボタンを使ってローテティングユニットに肩が当たらないか確認してください。

2



- 顔を前に出すような**カメ首**ではX線が頸椎を通過する距離が長くなるので比較的センサーに当たる線量が減衰されます。
- なので、**首が真っすぐ**になるように患者の姿勢を調整します。

3



- **中央のライン**を眉間中央を通るよう顔の位置を調整します。

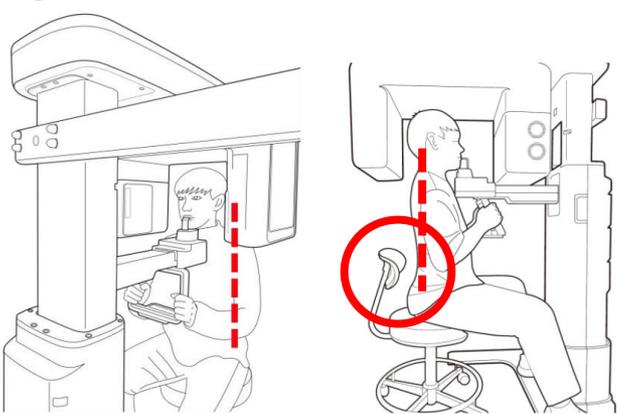
ポジショニング後: 患者様に以下の3点を案内します。

- ① 唾をのみこみ、舌は口の中で平行に保ちます。
- ② 鼻で呼吸してください。
- ③ 目を閉じてください。

vatech A9™ : PANO

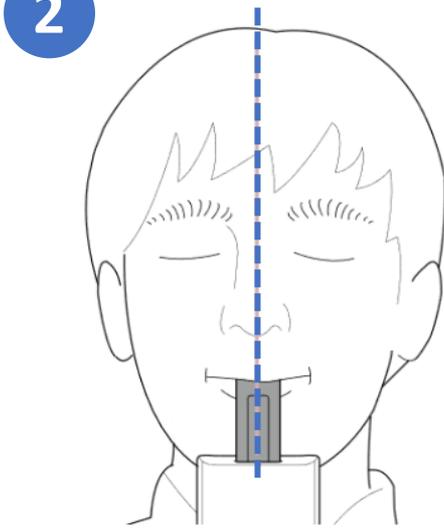
ポジショニング前: 首より上に身につけている金属製のものを全て取り外します。

1



- 患者の首と背中が真っすぐになるように調整します。
- 背もたれにもたれないようにしてハンドルを握る形で調整します。
- ハンドルフレームのUP/DOWNボタンを使ってローテイティングユニットに肩が当たらないか確認してください。

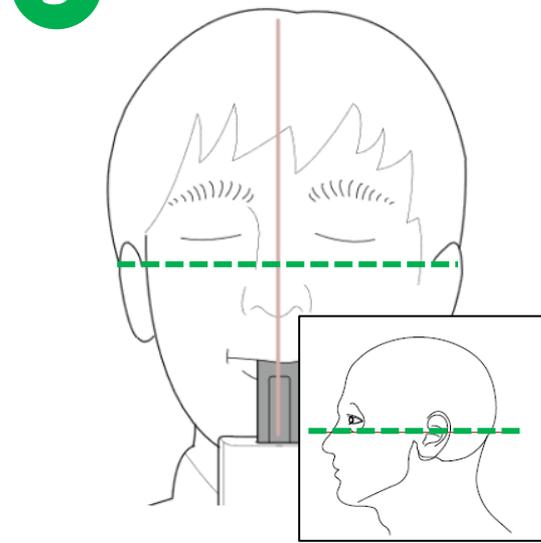
2



Mid-Sagittal Beam

眉間中央にビームが通るように顔の位置を調整します。

3



Frankfurt Plane Beam

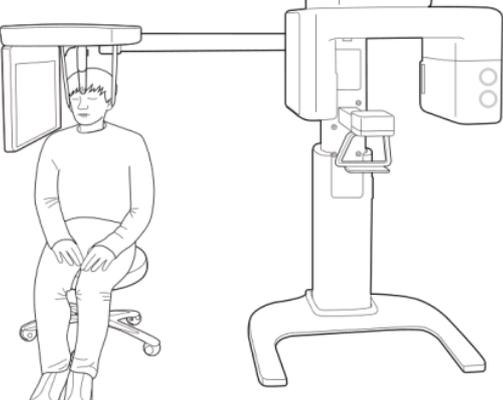
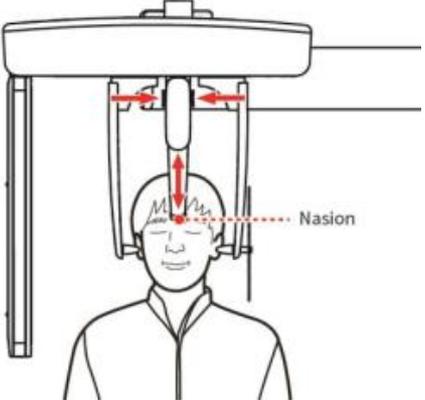
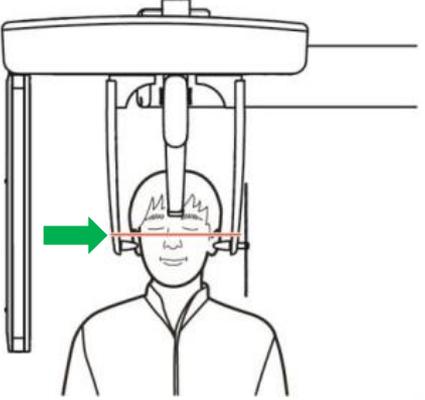
外耳道の上の部分と目の下を結ぶラインが一直線になるように合わせます。

ポジショニング後: ■ 患者様に以下の3点を案内します。

- ① 唾をのみこみ、舌を口の天井につけてください。
- ② 鼻で呼吸してください。
- ③ 目を閉じてください。

vatech A9™ : CEPH

ポジショニング前: 首より上に身につけている金属製のものを全て取り外します。

1	2	3
		
<ul style="list-style-type: none">• コラムの高さを患者の座った高さに合わせて調整します。• 患者には首と肩の緊張を外して真すぐ座るように案内します。	<ul style="list-style-type: none">• イヤーロードを調整して患者の頭が動かないようにします。• ナザルポジショナーの高さを調整して患者のNasionに整列させてください。	<ul style="list-style-type: none">• 患者の外耳道の上の部分と目の下を結ぶフランクフルトラインが床と平行になるように調整します。

ポジショニング後: ■ 患者様に以下の3点を案内します。

- ① 唾をのみこみ、舌は口の中で平行に保ちます。
- ② 鼻で呼吸してください。
- ③ 目を閉じてください。